

地盤の液状化による被害



直接基礎構造物の傾斜



杭基礎構造物周辺の地盤沈下



マンホールの浮き上がり



噴砂により道路に堆積した砂

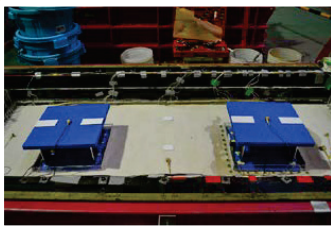


歩道の不陸



護岸近くの歩道の不陸

液状化対策の取り組み



対策工法の有効性の検証実験

この他にも、地震時の地盤-基礎-構造物の相互作用問題、地震時の被害と地盤構造の関係、杭基礎の支持力機構などの研究にも取り組んでいます。

基礎地盤

耐震技術

地盤工学

鈴木 比呂子 准教授

建築基礎構造
地盤地震工学

都市は地盤の上に成り立っている。その地盤へ上部構造物の重量を伝える重要な役割を担っているのが基礎である。地盤、基礎が壊れると、構造物も十分な機能を果たすことができなくなる。地震の多い日本では、地盤、基礎の崩壊にともなう構造物の被害が生じてきた。本研究室では、都市、上部構造物を支える地盤、基礎構造の研究を行っている。

建築都市環境学科 **地盤・防災分野** の紹介